ある日のこと:

大きまで

き豚

もしもして

狭山警 察署 29 53-0110 柏 交 原 番 **-3103** 2954

一向に被害が減少しないのが現状です。に多い107件の被害が発生しており 被害者の大多数は高齢者です 狭山警察署管内では昨年県内で1 番目

令和 狭山暑 **肾**管内発生状況 5件 2 約7,169万円 月20日現在 狭山署調~

② が必要なんだ までに示談金 からでに示談金 込んでくれよ •

おばあちゃん。

ています。

È

柏原地区でも発生し

Ŏ

則回の修 に遭わないために、 で社名を名乗らなかった 宗された

ようにし

線状降水帯による大

みてはどうでしょう。 雨が多発しています最近各地で地震や こういう時こそ災害対策を再確認して 場所付近

メッセージを聞いてです。(犯人は録音されても電話設定にすることを嫌がります)の番目にすることをを開いている。との一番効果的な防止策は

(ちぇ、

留守電

相手と要件を確

をと

ょ
て
う
。
か

い経路を考えてい

お

1次試験 問い合わせ 9月17日(日 狭山警察署まで

受付期間 7月13日(木)~ 8月23日(水)

自転車盗 • • • • 1 2件 遺失拾得届 6件 交通事故 · · · 13件  $(6/21 \sim 7/20)$ 

うがに に **`遭** 

野外で子どもを一人で遭っています。 夏休み約6割が1人で行動して店舗・・ 44件 ●電子 の関・・114件 ●電子 の関・・860件 ●駅

に入りま -いる時には 34 00 件件 し被 よた害

せ

追

瓦がいたんでいます。 すぐ修理しましょう。

に15分

った

93

の声掛け

事案が発生

1

1

無断で 追従 いかける等)(後をつけたり

りして誘い出す等)渡したり、道を聞いたけ、道を聞いたけ、道を聞いた <mark>別</mark>で 写真を撮る は 222件 455件

月から 末までの 6内 で 件は

のリ



# 災害に備えよ



忘れたころに…

## イツモ携帯

帰宅困難対策や、いつどこで被災するか分からない災害への備え。

## 非常持ち出し袋

災害発生直後、避難時にすぐに持ち出すべき最低限の備え。これで被災1日間をしのぐ。

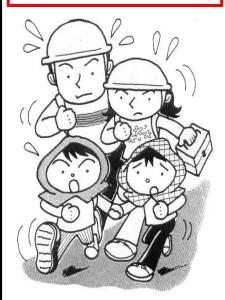
## 備蓄品

災害発生後、ライフラインが途絶え、災害復旧までの数日間を自給自足するための備え。

# イツモ携帯



- ]飲料水(500mℓ程度)
- □ M T M (0001111 (柱度)
  □ 携帯食(チョコレート・
   あめ・栄養機能食品等)
  □ 携帯ラジオ
  □ 連絡先メモ
- - (家族の連絡先記入)
- □現金
  - (公衆電話を使うときのた めに硬貨も)
- □懐中電灯
  - (停電対策/ヘッドライト は 両手があき便利)
- □ホイッスル
  - (助けを呼ぶため)
- □持病・常備薬
  - (自分である程度確保)
- □携帯トイレ
- □大判ハンカチ・手ぬぐい (マスク、止血帯など色々 と使える)



# 非常持ち出し袋



- □飲料水
- (持ち出す場合は1人1日2ℓ程度)
- □非常食
- □携帯ラジオ・予備電池 □携帯電話の充電器

- □筆記用具・メモ帳 □ガムテープ・マジック
- ]ヘッドライト・懐中電灯
- □ヘルメット・防災ずきん
- □ホイッスル(助けを呼ぶため)
- □持病・常備薬
- □救急セット
- □手袋(皮手袋等丈夫な素材)
- ロロープ (10m)
- ||ライター(マッチ)
- □携帯トイレ
- □ウエットティッシュ
- □ ティッシュペーパー・トイレットペーパー □マスク
- □大判ハンカチ・手ぬぐい
- □ポリ袋・レジ袋(大・中・小) □タオル
- □新聞紙
- (紙食器、緊急用トイレ等、 色々なことに使えます) 口万能ナイフ
- □運動靴 (くつ下)
- □雨具
- ロエマージェンシーブランケット (軽量簡易防寒具)
- □使い捨てカイロ

#### 【貴重品】

- □現金
- □身分証明書(コピー)
- □貯金通帳
- □臼鑑

### 【個別に検討】

コンタクト・入れ歯・補聴器・生 理用品・哺乳瓶・粉ミルク・離乳 食・紙おむつ・おしりふき など

#### 備 品 蓄



- □飲料水
  - (1人3ℓ×3日×家族分)
- □非常食
- ロカセットコンロロLEDランタンロビニールシート
- (雨漏れ防止など)
- □工具類(バール、ハンマー等)
- □携帯トイレ
- - (食器に巻いて水節約、応急 など色々なことに使えます)
- □予備電池
- □毛布(担架代わりや防寒)
- □衣類

- 他の家にはない、自分や 家族しか分からない必需 品は、必ず備えておく。
- 家族構成や生活環境に合 わせて備えておく。
- 避難所生活だけでなく、 ライフラインが止まった 家での被災生活も想定す